



志村学園

スタートライン

校長 並木 信治

暖かな日と肌寒い日を繰り返しながら、春の足音が感じられる季節となりました。いよいよ、子供たちがそれぞれに大きな節目を迎える3月です。両部門では一年間の学習の総まとめと、卒業・進級に向けた準備が着々と進められています。この一年間の各御家庭の御理解、御協力に、改めて心より御礼申し上げます。

昨年5月の新型コロナウイルス感染症5類移行を契機に、基本的感染症対策を踏まえた新たな生活様式が社会全体に根付き始めています。本校においても、タブレット端末を中心としたICT機器の活用推進やオンライン学習デーの実施など、新たなスタイルでの学習活動の在り方を模索する一方、両部門間の児童・生徒の交流活動の活性化や、皆の憩いの場となり得る図書室のリニューアルなど、デジタルとアナログを両輪とした新たな教育活動の充実を目指して参りました。皆様に御協力いただきました学校評価の結果を踏まえ、次年度に繋げていきたいと考えております。

就業技術科3年生、肢体不自由教育部門高等部3年生にとっては、学校生活も残りわずか2週間ほどとなりました。高等部卒業は「ゴール」ではなく、社会人としての一步を踏み出すための「スタートライン」であると言えます。小学部卒業は中学部、中学部卒業は高等部という新たなステージへの「スタートライン」、その他の学年にとっても、そして私たち大人にとっても、3月の大きな節目は「スタートライン」と言えるでしょう。知識や技術はもちろん大切ですが、繰り返し訪れるこの「スタートライン」に何度でも前向きな気持ちで立てる強さを、巣立ちゆく生徒たちには持ち続けてほしいと願っています。

年度末に向け、引き続き教育活動への御理解、御協力をお願いいたします。



今の自分にできること

副校長 加部 務



3月になりました。寒さの中にも春の気配を感じられる時期となりました。そして、間もなく9期生が卒業を迎えようとしています。3年間を振り返ると、新型コロナウイルスの流行に思うような教育活動ができず、つらい思いをした時期もたくさんあったことと思います。しかし、それを乗り越えて今があります。志村学園校歌の歌詞の一部に「今の自分にできること」とあります。これからの人生においても、思うようにいかないことに何度も直面するかもしれません。その時は、どうかこの言葉を思い出してください。どのような状況の中でも、「今の自分にできること」を

考えることで、きっとその状況を打開できる方法が見つかるはずで、必要以上に無理することなく、今の自分にできることを一つ一つ着実に取り組んでいってください。これは、進級を控えている1、2年生も一緒です。全員で、「今の自分にできること」を考えていながら、次のステージに向けて一步一步前に進んでいきましょう。

一年を振り返って

教務主任 吉川由紀子

9期生の皆さん、いよいよ卒業が近付いてきました。コロナ禍、様々制限があった時期もありましたが、着実に力を積み重ねました。自信をもって自分が選んだ道を進んでください。1、2年生の皆さんは、一年間を振り返り新しい一年のスタートが切れるよう準備をしていきましょう。

生活指導主任 橋爪 淳

一年間のまとめの時期です。一人ではあきらめそうなことでも、仲間と一緒に「頑張ることができた」という経験がたくさんあったのではないのでしょうか。これからも「人とのつながり」を大事にしてください。卒業式、修了式まで気持ちを引き締めて、新たな始まりとなる四月に向けて、それぞれ必要な準備をしていきましょう。

進路指導部担当主幹 遠山晶子

3年生の皆さん、いよいよ社会が皆さんを待っています。今日までの間に自分で決めた卒業後のそれぞれの進路です。残りの1か月の準備を大事にしてください。1、2年生は、会社からの評価を自分が成長するチャンスとして、進級する前に振り返り、次の目標を決めておきましょう。

学科主任 朝利啓子

新社会人となる3年生の皆さん。これまでの努力を忘れずに一步一步を確実に踏み出していきましょう。日々の積み重ねが大きな成長につながる事体現してくれました。支えてくださる方々を大切に、安心して進んでいってください。1・2年生の皆さん。仲間を大切に、先輩から渡されたバトンをつないでいきましょう。

主任養護教諭 高橋裕美

1年間健康に過ごせたでしょうか。身体のこと、心のこと、少し変化を感じたときは、相談することが大切です。皆さんの周りには、支えてくれる仲間や大人がいることを思い出してください。そして一番は、自分自身を大切することです。卒業・進級した4月からの新生活を応援しています。

コース主任 八嶋直子

「仕事を通して社会で必要とされる人になってほしい」全コースでこのことを願い、学習してきました。技術だけではなく、職場で自分も相手も気持ちよく働ける態度も大切にしてきました。挨拶の声や笑顔を見て、「育ってきてるぞ!」と嬉しく思うことの多い一年間でした。

第一学年主任 渡辺史子

この3年間、皆さんは就労という大きな目標に向かって進んできました。迷うような時でも、一つの目標があることで自分の進もうとする方向が定まったはず。ここがゴールではなく、新しい生活のスタートラインです。また新たな目標を作って前に進んでいってください。応援しています。

第二学年主任 出野裕也

9期生の皆さん、志村学園での学びも残りわずかとなり、いよいよ巣立ちのときになりました。自ら考え、決断し、それぞれの道を歩んで行くことと思います。今後の活躍を期待しています。1年生、2年生の皆さん、次年度に向けて新入生の良きお手本となれるよう、更に成長を続けていきましょう。



変化する時代に しなやかに対応する力

第三学年主任 会田 高代

9期生の皆さん、御卒業おめでとうございます。志村学園で過ごした3年間はどうでしたでしょうか。皆さんは、志村学園で最も変化に対応してきた学年の生徒だと思います。コロナ禍で様々な制約がある状況から、通常の学校生活に戻る変化にしなやかに対応し、今日まで自分と向き合い、進路に悩みながらも目標を定めて取り組んできました。それまでには、たくさんの努力と御家庭、友人、学校の先生方などいろいろな人の支えもあったはず。これからは「自立の道」を歩んでいくこととなります。皆さんが身に付けてきた力や変化に対応する力と、支えていただいた人への感謝の気持ちを忘れずに新たな人との出会いを大切に、自信をもって社会人としての一歩を踏み出してください。志村学園は、皆さんを応援しています。保護者の皆様には、3年間御協力いただき感謝申し上げます。

江戸・東京ウォークFINAL（ディズニーランド）

江戸・東京ウォークFINAL担当 富松 茜音

2月22日（木）3年生最後の校外学習「江戸・東京ウォーク FINAL」が実施されました。事前学習は1月からすすめ、当日に臨みました。ペアクラスで班分けをし、目的地であるディズニーランドのアトラクションや食事場所を話し合いながら決めたり、舞浜までの交通経路も調べ、事前練習もしました。班での話し合いでは、どのアトラクションに乗ろうか、何を食べようか意見を出し合いながら計画を立てていきました。また、卒業後の社会人としての生活が目前に迫っていることも踏まえ、ディズニーランドで働くキャスト方々の仕事、ディズニーランドのおもてなしの心、お客様とのコミュニケーションのポイントなどを学習しました。

当日は朝からあいにくのお天気でしたが、寒い雨の中でもアトラクションの待ち時間を友人とのおしゃべりで楽しんだり、効率良くアトラクションに乗る時間を一生懸命に考え、充実した一日を過ごすことができました。解散時には、「とても楽しかった」「思い残すことはない」「3年生最後にステキな思い出が作れた」「もう一度来たい」など、感想を聞くことができました。一人一人にとって思い出深い行事となりました。実施にあたり、御協力いただいた保護者の皆様には改めて感謝申し上げます。

3年生の大きな行事は、卒業式を残すのみとなりました。残り少ない日々を充実したものにしていきましょう。



令和5年度東京都立志村学園高等部就業技術科卒業式について

3月16日（土）10時より卒業式が執り行われます。生徒全員が一堂に会しての卒業式は4年ぶりとなります。保護者の方の参列は、3年生のみとさせていただきます。なお、当日給食はありません。1・2年生は11:30下校となります。3年生は卒業式終了後、記念撮影をし、最後のHRを行ってからの下校となります。